



園だより 2月号

おおつちこども園 R6・2

この季節なら
ではの霜柱



例年に比べ、今年は暖かい日が続いていますが、暦の上ではもう春。こどもたちは、ひんやりとした空気を肌で感じたり、吐く息の白さを楽しんだり、小さな身体で季節を感じながら日々を過ごしています。

とにかく流行してしまった「溶連菌感染症」も落ち着きを見せ、園舎内にはまた元気な歓声が戻ってきています。巷では新型コロナウイルス感染症が第10波とのニュースも聞こえてきていますし、インフルエンザもまだ聞こえてきています。手洗い・うがい・消毒は引き続き励行し、十分な栄養と休息を取り、身体をいっぱい動かしながら健康な体力作りをして行きましょう!

園では苦手だった「野菜」を克服できたこどもたちも増え、「にんじん食べられるようになった」とか、「ピーマン好きになったよ」など、1年間の食育の成果とご家庭での工夫など、「みんなで食べるとおいしい!」と言う感覚や、「味に慣れる」ことを長い時間かけて知ったこどもたちは、こうして様々な経験を通してひとつひとつをクリアして行くのですね。

令和5年度も残り2ヶ月となりました。

チームこいぬからオリオンまでのひとりひとりの得手不得手をしっかりと見据え、その子が何に興味があるのかのリサーチを今一度しっかりと組みなおし、まとめの時期に入っていきます。

お家の皆さんの沢山のご協力がありここまで来ました。3月まで、あと少しのお力を借りることになりますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

2月の行事予定

1年生に逢いに行ってきました

- 2日(金) 豆まき会
- 7日(水) 交通安全指導
*みんなの交通ルールを知ろう!
- 8日(木) 避難訓練
*計画では近隣火災でしたが、「大地震・津波」で乗車訓練です。
- 9日(金) 2月生まれのお誕生会
- 11日 建国記念の日 祝
- 12日 振替休日 祝
- 13日(月) ことばの指導 9:30~
- 23日(金) 天皇誕生日 祝
- 3月1日(金) ひな祭り会

★★★★ ★★★★★ ★★★★★



他園のおともだちと♡



学園までの上り坂 🍀 キツイ(^-^);



優しい卒園児たち♡

1月26日(金)にオリオンは、おおつちこども園⇒おしやっち⇒大槌学園へと歩き、1年生に逢いに行ってきました。はじめのミッションは「他園のお友だちと手をつないで歩く」でしたが、互いに名前を教えあったりして、色々な話を楽しみながら学園までの道のりを歩きました。1年生に逢えた喜びは見ている私たちがの方がココロオドリ、「遊びたい!」という気持ちと、沢山のことを知りたい!見たい!聞きたい!が溢れ、真剣に答える1年生にも感動しました。1年生の教室にも案内してもらいましたが、「椅子と机がいっぱいあることに驚いたり、1年生がお道具箱の説明をしてくれたり、大人が何も言わなくても、こども同士でのやりとりが出来ていて感心しました。これから就学に向かうオリオンは、見通しが持てる様になり、楽しみにする気持ちがもっと増えたと思います。



三陸鉄道に乗り旅に出ました

令和6年1月30日(火)

チームオリオンは三陸鉄道南リアス線に乗車し、大槌駅から鵜住居駅へ。

マルチで自分の好きなお菓子を1個買いレジへ。(消費税があることも理解しました)

釜石市民体育館へ行き、自分たちで決めた「ケイドロ」と「線鬼」

をして身体を思い切り動かしました。帰りの汽車は運よく

《レトロ列車》

「ホテルみたーい☆」と大興奮

のこどもたちは、友だちや先生との思い出作りもあと少しと

いう気持ちを享樂するかの様に満喫していました。

★★社会へのスタート★★

その①・・・他のお客様に迷惑をかけない(汽車の中では騒がない・店内で大声を出さないなど)

その②・・・市民体育館などの公共の施設ではルールを守り使用する

その③・・・「ありがとうございます」や「よろしく願いいたします」のご挨拶はしっかりと☆



おしらせ&おねがい

★登降園の際、ご近所さんを走るお車の速度に気を付けて走行しましょう!

時速 20 キロ程度での走行をお願い致します。

★普段、園から降園し就寝までの時間...お子さんのスマホもそうですが、大人たちのスマホもできるだけお子さんの前では見ない(見せない)ようにご協力をお願い致します。

年長児になってもコミュニケーションの取りづらいお子さんが多くなってきました。全てスマホやタブレットが悪い訳ではありませんが「愛着形成」は赤ちゃんだけではなく、25歳までは形成されるそうなので、できるだけ「会話」を楽しむ時間を多く取り入れ、スマホやタブレット、ゲームなどは時間を決めて(こどもたちの中では土曜日と日曜日の1時間だけと決めています)お子さんと

接するようにしましょう。どうしてもお仕事などで電話やメールなどで携帯は必須ですが、別室で使用するなどの工夫が不可欠と思われま。コミュニケーションの取りづらさは後に学校教育での「壁」にあたると最近良く耳にするようになりました。

「先生が黒板に書く字を目で追えない」や、「先生の話を聞いても眠そうしている」は、明らかにメディアによる一方的な強い刺激によるもので、お子さんの脳に確実に影響が出ていると言われてます。

「東北大学加齢医学研究所 川島隆太先生」の論文によると、「スマホ脳」と言われ、身体的成長で示すと「3年間の遅れ」が顕著に現れるということです。その他にも「視力低下」「寝不足」「姿勢の悪さ(ストレートネック)」などがあげられています。

- 布団に入ってもなかなか寝付くことが出来ず、何でもないのでイライラしている。
- いつの間にか遠くを見る時に眉間にシワを寄せて見えにくそうにしている(視力 1.0 未満の割合は幼児ですすでに 3割)
- すぐにキレル

ひとつでもあてはまる事があれば、今一度メディアの与え方を検討してみましょうね♡



今年度も残り 2 ヶ月となり、各チームそれぞれの成長も目を見張るものが沢山あります。

毎日のエピソード記録(細かくてすみません)も、先生たちがこどもたちの数々のあんなことやこんなことを読む度に、言葉の数、他者との関わり、社会に出ていった時の自分、困った時に助けを求められるのか。。。などなど・・・一番は「明日もこども園に行きたい!!」と言ってもらえる環境作りを心がけて保育してきました。

残り 2 ヶ月は更にグンと大きくなる季節。春の芽吹き前の様にこどもたちも何かを蓄えています。

